

飲酒運転を起こさないために

参考:[交通安全ニュース Monthly Report 2020年12月号](損害保険ジャパン株式会社)を加工して作成

新型コロナウイルス感染防止の取組から忘年会が減るなどして、飲酒の機会は減っているように考えられがちですが、人によっては以前より飲酒量が増えていることもあるようです。以下をご覧ください、飲酒運転を起こさないための対策へとお役立てください。

コロナ禍で懸念される飲酒運転のパターン

ある調査では、「自宅での飲酒が増加した」と回答した人が30%を超えていました。自宅での飲酒(家飲み)する機会の増加により、次のような飲酒運転のパターンが高まっている恐れがあります。

① **飲酒時間が長くなりがち** ・自宅での飲酒することから終電の時間を気にする必要もなく、**飲酒時間が長くなる。**

② **酒量が増加する** ・家飲みの場合、安価な費用で飲酒でき、時間も長くなることから**酒量が増加する。**

③ **他人から注意されない** ・非接触の日常から、「酒臭い」と二日酔いなどについて、**他人から注意されない。**

大丈夫だろうと考え運転!



飲酒運転リスクを撲滅しましょう

「二日酔い」による飲酒運転は、以下の「飲酒の自己管理」が効果的です。ぜひ実践してみてください。

① **翌日運転の予定がある時は、飲酒しない**



② **運転前にアルコールが残留していないことを確認する**

・酔っているかどうかを自身の感覚で判断するのは危険。

◎ **アルコールチェッカーで客観的に判断することを習慣化する。**



2007年に厳罰化された道路交通法(運転者本人)

事由	刑罰	違反点数	
酒酔い運転	5年以下の懲役 又は 100万円以下の罰金	35点	
酒気帯び運転	3年以下の懲役 又は 50万円以下の罰金	0.25mg以上	25点
		0.15mg以上	13点
		0.25mg未満	

飲酒の自己管理を徹底し、飲酒運転を撲滅しましょう!

ちゅーん豆知識 12月は陰暦で「師走(しわす)」といいますが、由来に諸説はありますが、昔は年末にお坊さんに自宅まで来てもらい、お経を唱えてもらう風習がありました。12月はお坊さん(師)が走り回るほど忙しくその様子を見て「師走」になったと言われていました。また、師には教師や御師(社寺へ参詣者を案内・世話をする者)、師匠、兵士(士を師としている)などの意味もあります。

レンタルのニッケン

ホームページでも最新情報をお届けしています。是非ご覧ください。

レンタルのニッケン

検索

メルマガ配信中!

安全ニュースのご活用についてのお願い

弊社は皆様の、安全作業に関するよりよい情報をご提供するため、安全ニュースの製作・配布に取り組んでおります。下記、ご理解いただき、ご活用いただけますようお願い致します。

- 安全ニュースの一部または全部において、個人・法人を問わず、弊社および引用先(各種団体など)の許諾を得ずに、いかなる方法においても、営利目的にて、無断で販売・複写・複製・貸貸・加工・加筆および、公衆送信(インターネットやそれに類した送信)などを利用して提供することを禁じております。
- 弊社は、本紙の内容において如何なる保証も行いません。
- 本紙内容にて発生した障害および事故についても、弊社は一切責任を負いません。

公式 Twitter はじめました!!

フォロー宜しくお願ひします!

安全ニュースで取り上げて欲しい題材やご意見ご要望などがございましたらeメールをご活用ください

e-mail: nikken@rental.co.jp

レンタルのニッケン -Safety News- 安全ニュース

2021年
12月号
NO.
240

株式会社レンタルのニッケン

編集・発行
安全技術部 / 営業企画部
お問い合わせ
TEL.03-5512-7411
発行日
2021年12月1日



特集 建設業年末年始労働災害防止強調期間

- 死亡災害発生状況
- 年末に向けた労働災害防止の取組
- 冬季・年末の安全対策
- 飲酒運転を起こさないために

2022年
1月号の予告

新年のご挨拶

※参考:[建設業年末年始労働災害防止強調期間実施要領](建災防)を加工して作成

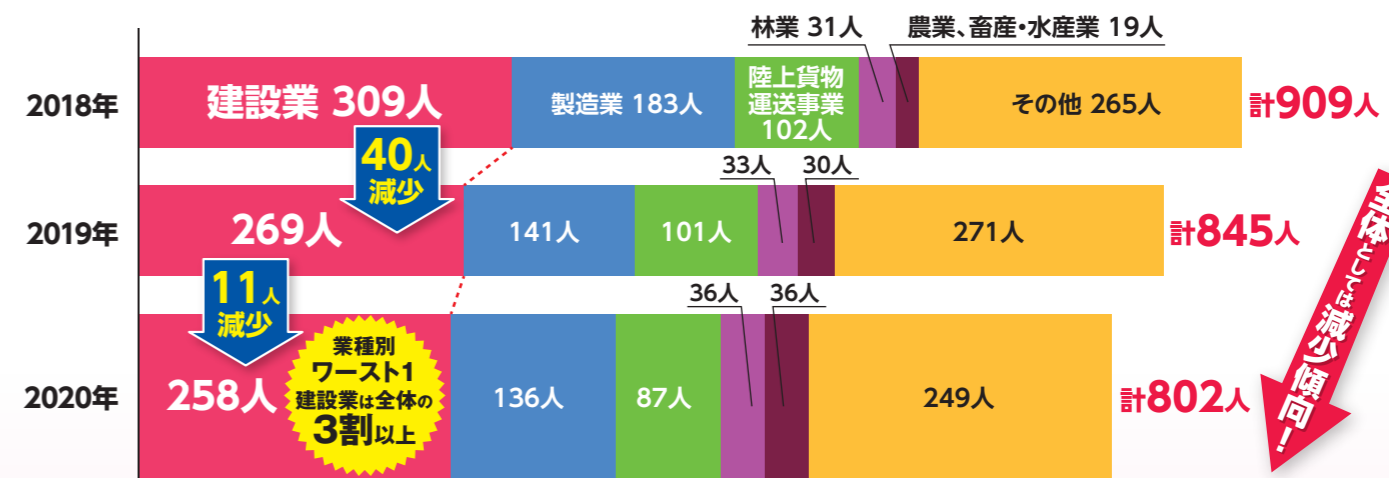
建設業年末年始労働災害防止強調期間 期間/2021年12月1日~2022年1月15日

スローガン 無事故の歳末 明るい正月

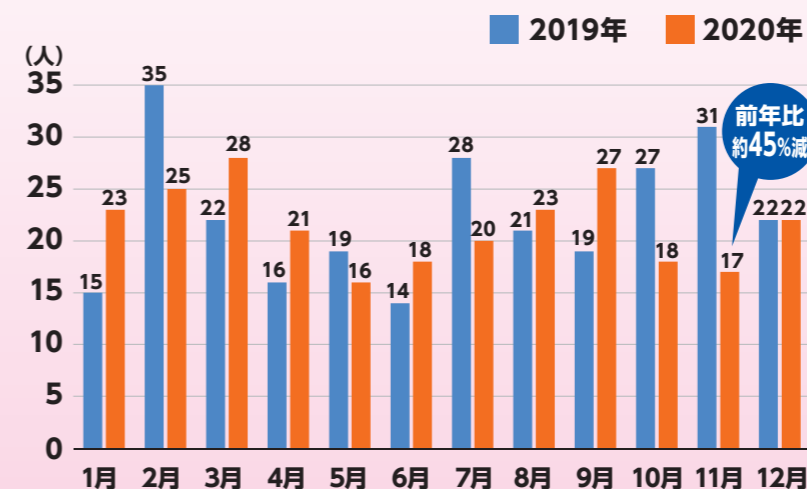
本年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、いわゆる「3つの密」を避けて取組みましょう。

参考:[労働災害統計](厚生労働省) (<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/user/anzen/tok/anst00.htm>)を加工して作成

業種別 死亡災害発生状況



建設業における月別死亡災害発生状況



事故の型別死亡災害発生状況 建設業 2020年 ワースト5

順	事故の型	2019年	2020年	比較
1	墜落・転落	110	95	-15 ↓
2	交通事故(道路)	27	37	10 ↑
3	崩壊・倒壊	34	27	-7 ↓
3	はさまれ・巻き込まれ	16	27	11 ↑
5	激突され	26	13	-13 ↓

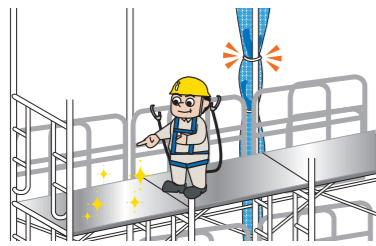
★ ホームページにも掲載しております!是非ご覧ください。★

冬季・年末の安全対策

事故防止対策

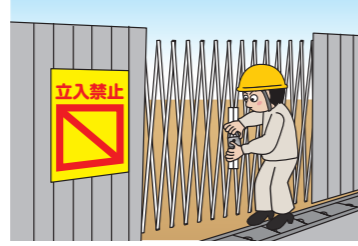
工事休止期間中も事故が起こらないよう対策をしましょう

足場による事故防止



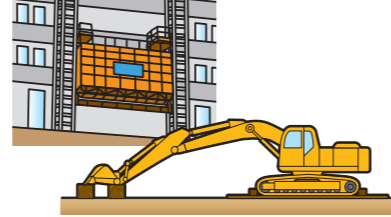
- 足場上の片付け、清掃をする
- 外部シートのたたみこみをする

第三者の立入禁止措置



- 防護柵、危険標識等を設置する
- 出入り口、倉庫等の施錠確認をする

重機による事故防止



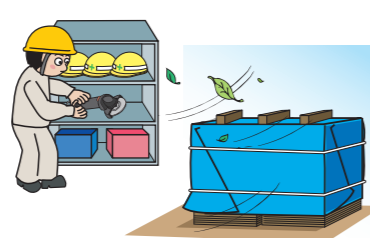
- 重機は休止姿勢にし、施錠確認をする
- 工事用エレベーター、工事用リフトは水没しない低層階に停止する

配管の凍結防止



- 屋外のむきだしになっている配管には保温材などで保護をする

飛散防止



- 現場の資材等が風で飛ばされないよう場内の片付け、安全点検、養生等をする

緊急連絡体制の確立

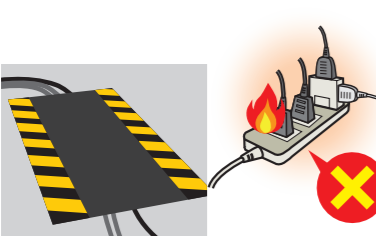


- 異常事態発生に対応できるよう、緊急連絡先・対応体制を明確しておく

火災の防止対策

工事現場には様々な資材や危険物がある為、注意しましょう

配線による発火防止



- たこ足配線をしない
- 地這い配線の整理をする

溶接・溶断時の火災防止



- 周囲を不燃性のシート等で遮へいし、可燃物の除去、消火器等の準備をする

延焼拡大防止



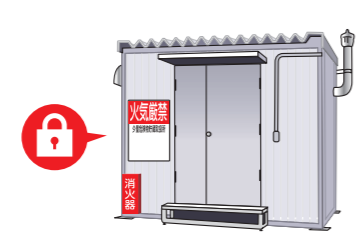
- 避難通路や防火戸、防火シャッターの付近に資材等を置かない
- 作業後は防火シャッターを閉鎖する

防火訓練の実施



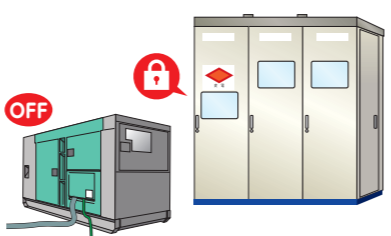
- 消火器の準備、使用期限の確認をする
- 定期的な訓練を実施する

危険物の管理



- 危険物は決められた不燃性の保管庫に収納し施錠して管理する

電源設備の管理



- 不要な照明、動力の電源をOFFにする
- 受変電設備の施錠をする

安全対策・防犯対策が終わったら、必ず管理者全員で、現場内の確認パトロールをしましょう

年末に向けた労働災害防止の取組

※参考:「令和2年度 建設業年末年始労働災害防止強調期間実施要領」(建災防)を加工して作成

仕事に追われる年末は、例年労働災害が増加する時期です。慌ただしい中であっても慎重な仕事を心がけ、周りの人にも一声かけて、職場ぐるみで安全な作業に取り組ましよう。

墜落・転落災害の防止

1月2日以降、旧規格安全帯の使用はできません!

- 適切な墜落制止用器具の選定
- 特別教育の受講
- 使用前点検の実施と確実な使用



- 開口部や作業床の端には、手すり・中さん等の設置
- 注意喚起の表示等「見える化」の推進

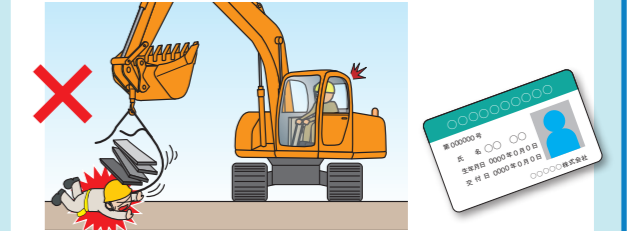


建設機械・クレーン等災害の防止

- 作業範囲内の立入禁止措置
- 作業指揮者・誘導者の配置等、はさまれ・巻き込まれ災害防止対策の徹底



- 荷のつり上げ作業時における状況の確認及びつり荷の下への立入禁止措置の徹底
- 有資格者等による運転並びに作業の徹底



転倒災害の防止

- 通路や階段における凍結・積雪による転倒災害防止対策の実施
- 転倒危険箇所の表示等、危険の「見える化」の実施

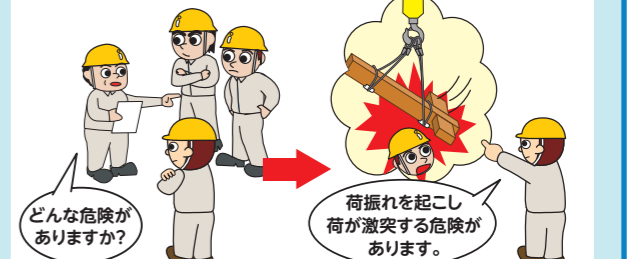


- 4S 活動(整理・整頓・清掃・清潔)等の徹底による作業床や通路等の安全確保
- 作業床や通路等の照度の確保



不安全行動による災害の防止

- 危険軽視の行動を見逃さない職場風土づくり
- 「危険予知活動」「ヒヤリハット運動」等の実施



- 「近道・省略行為」等のルール違反行為の禁止
- 「見える化」への取組

